

事務事業名	落合創造館アミカル運営管理事業		所属部局	農林商工部		単位番号	6003												
			所属課室	農林振興課		課長名	野田栄志												
	☐ 実施計画事業		所属担当	農政計画担当		担当者名	伊藤喜久夫												
基本政策	基本計画体系	にぎわいと活力あふれる都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目									
政 策		07 農林水産業の振興	事業区分	01	一般	0	6	0	1	0	2	0	5	0	1	2			
施策		12 生産を支える基盤の整備充実		☐ 国の制度による義務的事業 ☒ 施設等維持管理事業 ☐ 県の制度による義務的事業 ☐ 補助金交付事業 ☐ 市の制度による義務的事業 ☐ その他の事業 ☐ 義務化されている協議会等の負担金															
事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 年度) 期間限定複数年度 (年度) ~ 年度)		法令根拠	南アルプス市落合創造館アミカル条例															
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・農林水産省の補助金で整備した施設の適切な管理と快適な利用環境の確保 ・落合創造館アミカルの管理運営を行なうための事務経費			事業費の主な内訳 (22年度)															
				項目(細節)				金額(千円)				項目(細節)				金額(千円)			
				消耗品費				5				施設維持管理委託				511			
				光熱水費				624											
				修繕費				105											
				通信運搬費				41											
手数料				29				計				1,315							

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	
22年度活動実績	適切な管理と受付業務及び利用料の徴収
23年度活動予定	適切な管理と受付業務及び利用料の徴収
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
市民	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていのか、どのように変えるのか)	
快適に利用する	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
適切な管理により、快適な利用環境の確保	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 利用回数	回
イ 利用人数	人
ウ	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 本市人口	人
イ	
ウ	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 苦情件数	件
イ	
ウ	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 利用者の満足度	%
イ	

(2) 事業費・指標の推移			単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	313	309	120	120	120	120	
		一般財源	千円	938	1,006	1,378	1,387	1,387	1,387	
	事業費計 (A)			千円	1,251	1,315	1,498	1,507	1,507	0
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
		延べ業務時間	時間	240	240	240	240	240	240	
		人件費計 (B)	千円	1,071	1,071	951	951	951	951	0
	(A) + (B)			千円	2,322	2,386	2,449	2,458	2,458	0
活動指標			ア 回	470.0	445.0	470.0	470.0	470.0	470.0	
			イ 人	10,435.0	10,199.0	10,435.0	10,435.0	10,435.0	10,435.0	
			ウ							
対象指標			ア 人	74,146.0	73,014.0	74,181.0	74,170.0	74,124.0	74,124.0	
			イ							
			ウ							
成果指標			ア 件	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
			イ							
			ウ							
上位成果指標			ア %	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
			イ							

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成14年と農林水産省の補助金により建設 平成15年4月より開設
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか？また、今後の予測は？	南アルプス市落合創造館アミカル条例に基づき施設管理(直営)を実施している。 合併後、市民を対象に施設開放を行っている
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	特になし

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は？	☒ 取り組みしている 【内容！】 ☐ 取り組みしていない 【理由！】
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	指定管理について地域と話しを行った。
H 22年度に実施した改革改善の内容	節電等経費の軽減に努めた。

事務事業名	落合創造館アミカル運営管理事業	所属部	農林商工部	所属課	農林振興課
-------	-----------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	☐ 結びついていない(見直し余地がある) 【理由↓】 ☒ 結びついている 【理由↓】 条例に基づき、管理運営し農業の振興、文化芸術等の交流の場として施策と結びついている	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	☐ 見直し余地がある 【理由↓】 ☒ 妥当である 【理由↓】 文化伝承の場として、また農業の振興を図る施設として活用され、地域の活性化を図る施設であり妥当である。	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	☐ 見直し余地がある 【理由↓】 ☒ 適切である 【理由↓】 対象は市民であり市民のための施設として問題なし	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	☐ 向上余地がある 【理由↓】 ☒ 向上余地がない 【理由↓】 施設の場所が市の中心より南にあり、利用率の向上を望むことは難しいと思われる	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	☐ 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入↓) ☐ 統合・連携ができる 【理由と具体案↓】 ☐ 統合・連携ができない 【理由↓】 ☒ 類似事務事業がない	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	☐ 影響なし ☒ 影響あり 【理由と影響の内容↓】 農業の振興の場としてまた、地域の集会や文化伝承の場として活用されており影響は大きいと思う	☐ 休止・廃止ができる ☒ 休止・廃止できない 【理由↓】 同左
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある 【理由・具体案↓】 ☒ 削減余地がない 【理由↓】 電気料等必要最小限の経費で運営しており削減余地は無い	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	☐ 削減余地がある 【理由・具体案↓】 ☒ 削減余地がない 【理由↓】 勤務時間内の兼務業務であり削減余地は無い	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	☐ 見直し余地がある 【理由・具体案↓】 ☒ 公平・公正である 【理由↓】 施設利用料の徴収や、受付も偏り無く実施しており公平である	3評価(Check2)・4今後の方向性に反映

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	中山間地域の農業の振興と文化芸術の伝承など地域交流の場として市民に幅広く利用されている。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
☐ 廃止(目的妥当性 、 、 の結果) ☐ 事業統合・連携(有効性 の結果) ☐ 公平性改善(公平性 の結果) ☐ 休止(目的妥当性 、 、 の結果) ☐ 成果向上(有効性 の結果) ☒ 現状維持(全評価項目で適切) ☐ 必要性検討(目的妥当性 、 、 の結果) ☐ コスト削減(効率性 、 の結果)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr> <tr> <th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr> <tr> <th>維持</th><td>☐</td><td>☒</td><td></td></tr> <tr> <th>低下</th><td>☐</td><td></td><td></td></tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	☐	☐	☐	維持	☐	☒		低下	☐		
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	☐	☐	☐																		
	維持	☐	☒																			
	低下	☐																				
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td><td></td></tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td><td></td></tr> </table>	成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						